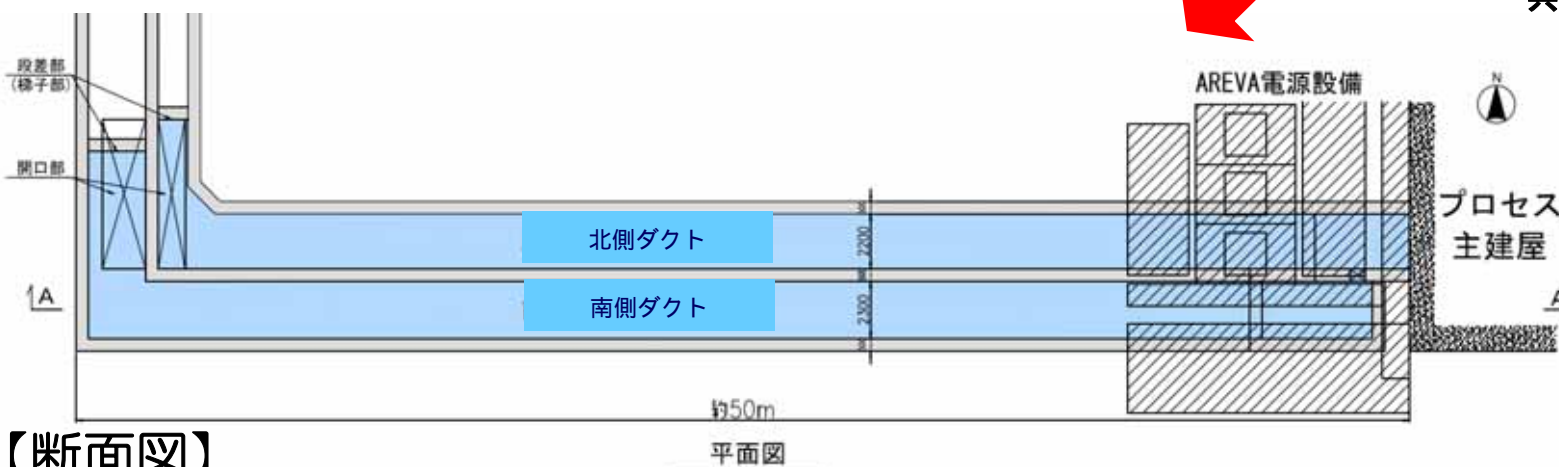


(1) 共用プール連絡ダクトの現状について

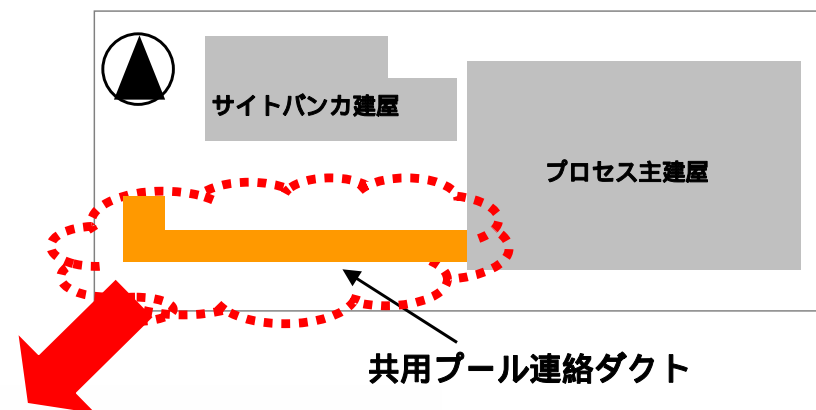
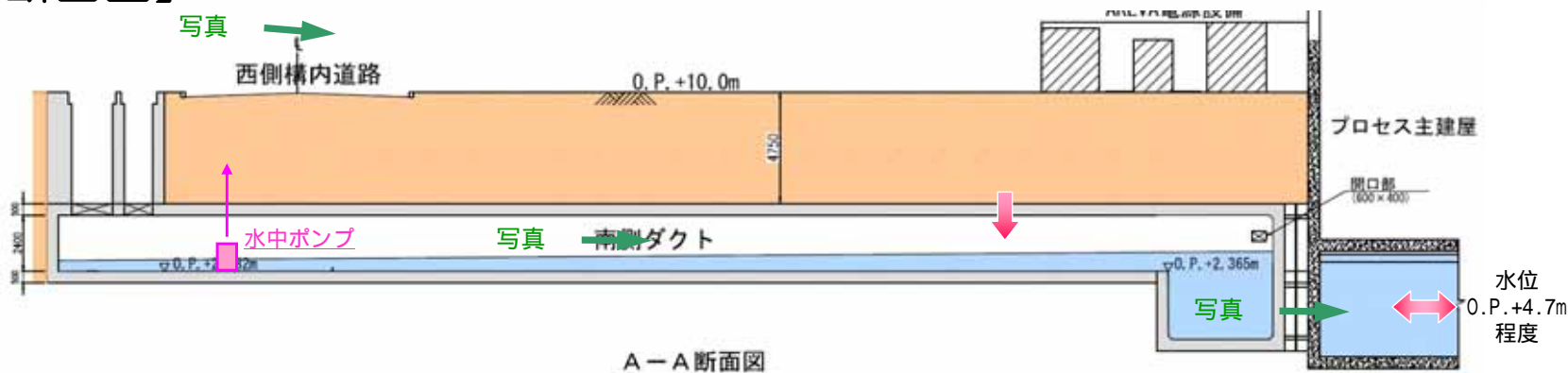
【現状概要】

- ・ 集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋）から汚染水が流入し、また地下水が流入。
- ・ 月に一回程度、ダクト内の水を移送

【平面図】



【断面図】



福島第一原子力発電所 共用プール連絡ダクトの止水工事

(2) 地上部周辺・ダクト内部写真



① 地上部周辺状況

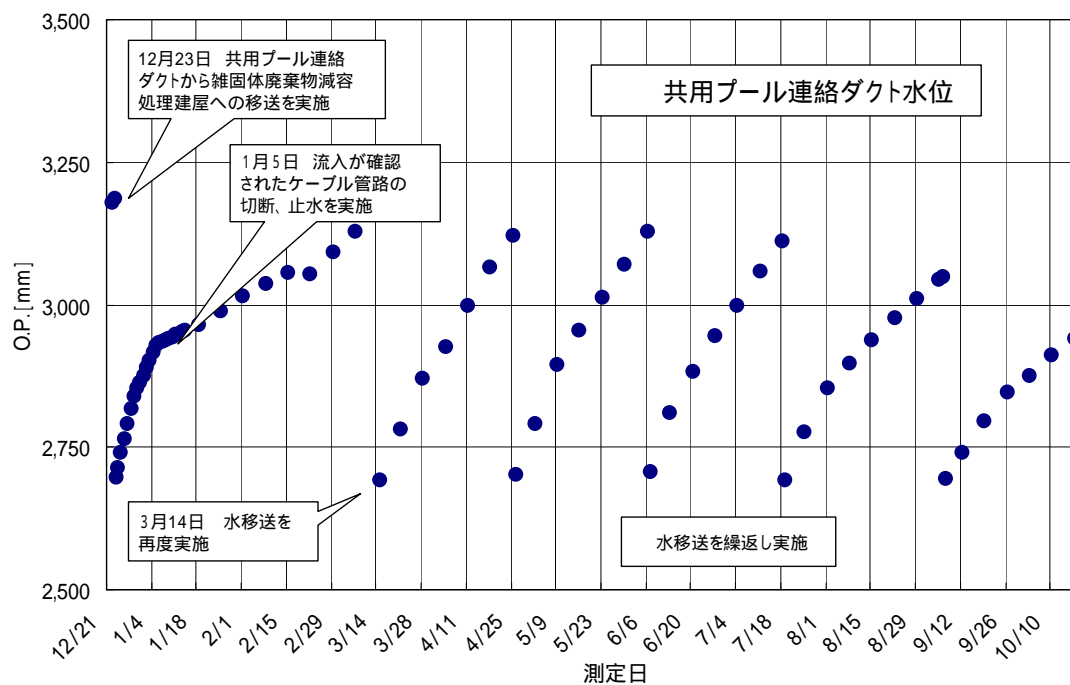


② ダクト内部状況

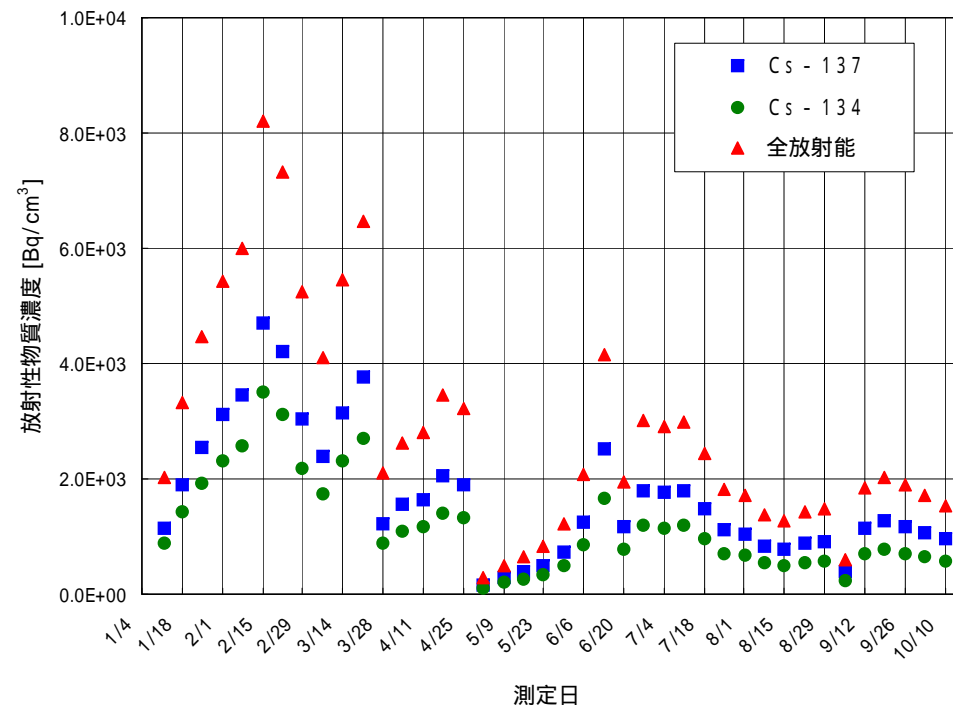


③ 接続ピット内部状況

【水位グラフ】



【濃度グラフ】



福島第一原子力発電所 共用プール連絡ダクトの止水工事

(4) 施工フロー

① 準備工事

- ・立坑、充填口設置 など

② ダクト部の汚染水を移送

- ・水移送量：100～200m³程度

③ 接続ピット部の充填

- ・充填口より配管を通じて充填
- ・充填材料：可塑性材料（水中施工、約60m³）

④ ピット部溢水分の水移送

- ・水移送量：60m³程度

⑤ ダクト部充填

- ・充填口や開口部から配管を通じて充填
- ・充填材料：セメントベントナイト
（気中施工、約600m³）

⑥ 残水処理、後処理など